

2015年10月1日  
株式会社みずほ銀行

## 【FinTech】～グローバル化への取り組み～ 自動音声翻訳技術の実証実験開始について

株式会社みずほ銀行（頭取：林 信秀）は株式会社NTTドコモ（代表取締役社長：加藤 薫、以下「NTTドコモ」）と連携して、タブレット端末を使った自動音声翻訳サービスの実証実験を本日より開始します。

みずほ銀行では、〈みずほ〉ハートフルアクション（※1）の取り組みの一つとして、タブレット画面を通じてオペレーターが外国人の方への通訳サービスを行う「スマイルコール」を都内5拠点で導入しております。IT技術を活用して、より迅速、便利にご利用いただけるサービスとして、自動音声翻訳の活用を検討を進めており、今般、実証実験を開始することになりました。

今回の実証実験では、NTTドコモの協力を得て、店頭に備え置くタブレット端末に搭載した自動音声翻訳アプリを用いて試行いたします。ボタンを押してタブレット端末に話しかけるだけで、外国語と日本語を自動的に翻訳するもので、両替などで銀行を訪れた外国人のお客さまとのコミュニケーション支援のツールとして利用いたします。翻訳結果をタブレット上にテキスト表示するほか、音声での読み上げもでき、簡単、便利にコミュニケーションを取ることが可能です。



外国人のお客さまの来店が多い都内 5 拠点で 2 ヶ月間試行し、利用されたお客さまの声も参考にさせていただいた上で、今後の本格活用を検討します。

<試行内容>

試行期間：2015 年 10 月 1 日～11 月 30 日

試行店： 銀座支店、銀座中央支店、浜松町支店、青山支店、八重洲口支店

対応言語：英語、中国語、韓国語

みずほ銀行は今後も優れた IT 技術を積極的に活用し、様々なお客さまに支持されるサービスの実現に取り組んでまいります。

(※1) <みずほ> ハートフルアクション

<みずほ> は経済・社会を支える Only One の存在を目指し、世の中のお役に立つさまざまな活動「<みずほ> ハートフルアクション」を推進しております。具体的には以下の取り組みを行っております。

- ①みずほ銀行の有人拠点を「子ども 110 番の家」に登録
- ②外国人の方への通訳サービス（スマイルコールの活用）
- ③タブレット端末を活用した伝票へのご記入サービス
- ④地域でのボランティア活動

以上